

みやぎ地域づくり交流会



きずな通信 No. 2

2011年10月1日

発行
みやぎ地域づくり交流会

事務局
宮城公民館内



地域づくりは人づくり、ふるさとづくり



社務所もサロンに早変わり



おまわりさんのお話「サギにご注意」や片手の5本の指で、31まで数えられる「脳をきたえる講話等、有意義なひと時を過ごしました。次回のサロンは11月20日を予定しています。大勢の参加をお待ちしています。



参加者も一緒に“バスガール…”

H22.10月～H23.6月まで

個数	約 412,000 個
ワクチン換算	515 人分

H20.4月～H23.6月まで(累計)

個数	約 898,160 個
ワクチン換算	1122.7 人分

たので報告します。

現在、宮城支所・社会福祉協議会宮城支所・公民館で回収を行い、左記の通り成果が出ましたので報告します。



じにねにたくさん
集めました

特集(1) 地区ふれあいいきこサロンの紹介 ☆福祉交流部会☆

【三夜沢町】

平成23年6月19日(日)

赤城神社社務所

午前10時～12時

平成23年9月11日(日)



あなたも数えてみませんか

【馬場町】

平成23年7月17日(日)
馬場集落センター

午前10時～12時

平成23年9月11日(日)

【鼻毛石町】



平成23年9月11日(日)

鼻毛石集落センター

午後1時半～3時半

子さん・道広さん、母子による「切り絵と歌謡ショー」が開かれました。「東京のバスガール」等を参加者も一緒に歌い、紙一枚、ハサミ一つで切り出される「神輿」や「だるまさん」に、思わず溜息と拍手の楽しい午後のひと時を過ごしました。

次回のサロンは、24年1月15日の予定です。

【報告】
【巡回ヤッフ運動】

福祉交流部会では、平成20年度よりエコキャップ回収事業に取り組んでいます。この事業はペットボトルのキャップを焼却処分するのではなく再資源化を促進することで、処分に伴うCO₂の発生を抑制し「地球環境を改善する」ことと併せて、外したキャップを集めリサイクル業者に売つて得た収益で、BCGやポリオワクチンを購入して発展途上国のお供たちに贈る運動です。

福交流部会では、平成20年度よりエコキャップ回収事業に取り組んでいます。

【自然文化交流部会】

プロジェクト「清流荒砥川に集つ」も3年目を迎え、今年最初の荒砥川美化活動を7月9日に行いました。

当日はとても蒸し暑い日の作業でしたが、34名のボランティアの方々の協力により、男性は荒砥川左岸の除草作業、ベンチ・テーブル周辺の清掃作業を、手分けして行いました。



また、10月29日(土曜日)9時より、今年2回目の美化活動を行います。多くの皆様のご協力をお願いします。

みやぎ地区イベントカレンダー 10・11月

- ◆ 10/8(土)9(日) 前橋まつり @前橋市中心商店街
※9(日)に宮城小鼓笛隊パレード出場
- 10/16(日) 大前田諏訪神社・秋まつり-
@大前田諏訪神社
- 10/16(日)9:00~ 宮城地区消防団秋季点検
@宮城小校庭
- 10/23(日)9:30~ 苗ヶ島町ふれあいサロン
@苗ヶ島町集落センター
- 10/29(土)9:00~ 荒砥川美化運動
@タケノコタワー東駐車場 集合
- ◆ 11/2(日) 赤城南麓スポーツ交流会(ソフトボール)
@富士見中学校グランド
- 11/5(土)6(日)9:00~ 宮城地区文化祭他イベント
@宮城公民館他
- 11/9(水) 宮城地区市民ゴルフ大会
@赤城カントリー倶楽部(要事前申込み)
- 11/13(日)10:00~三夜沢町ふれあい いきいきサロン
@赤城神社社務所
- 11/13(日)11:30~ 苗ヶ島町ふれあいサロン
@苗ヶ島町集落センター
- 11/20(日)10:00~ 馬場町ふれあい いきいきサロン
@馬場町集落センター

納涼祭協力参加

8月7日に行われた納涼祭にて、地域づくり交流会の役員が実行委員として、「数当てドン」のコーナーとエコキャップ回収に協力しました。



899本の「うまい棒」の数当てに悪戦苦闘でした。

第4回みやぎいいもんまつり開催決定!!

今年も『い芋んまつり』やっちゃいます。

第2弾:芋をつかったスイーツ特集!! 乞うご期待

■11月6日(日)9:00~15:00@宮城公民館

ご来場
お待ちしております。



プロジェクト「清流荒砥川に集う」

荒砥川美化運動

今年度2回目の荒砥川の美化運動を行います

日 時 : 10月29日(土)AM 9時より(小雨決行)

集 合 : たけのこタワー東駐車場

作業内容 : 遊歩道の除草やゴミ拾い等

多くの皆さんのご協力をお願いします。

赤城山・榛名山神戦伝説

赤城山の伝説で最も有名なのは、日光・荒山との神戦だが、榛名山との神戦伝説もある。

一荒山伝説のように戦いの原因や内容の詳細が明確でないのが残念であるが、赤城山は榛名山に磐石を、榛名山は薔薇を投げて戦ったので、赤城山には薔薇が、榛名山には磐石が多いと云われている。

荒山高原から鍋割山頂に向かう鞍部は、見晴らしのよい快適な登山道であるが、途中いくつかの火山岩の巨石に出会い。これらが赤城の神がここまで運んだところで終戦となり、置いたままにしたという神戦伝説の由来である。

石の傍らに立つと、利根川をはさんで榛名山と向かい合う雄大な景色が広がる。

この景色の中で、神々がどのような戦を繰り広げたのか想像することすらできないが、たぶんその温もりを感じた。(自然文化交流部会員五百部記)